

全国アンケート

「COVID診療下での気管支鏡検査および生理機能検査についての調査」

方法：第40回日本サルコイドーシス／肉芽腫性疾患学会総会運営事務局から、メールアドレス登録のある全会員の先生にメールで依頼。

回答を頂けた施設：27施設

（北海道 1、東北 4、関東 7、中部 8、近畿 4、中国 1、九州 2）

病院の病床数は？

[詳細](#)

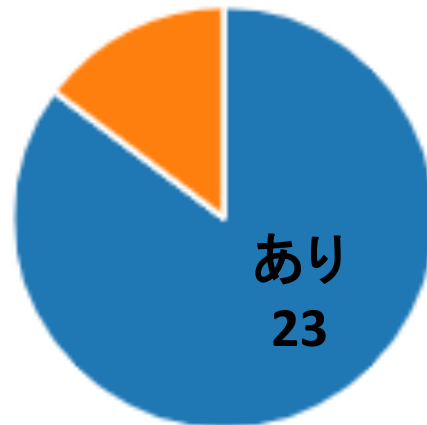
- 200床以下
- 201－400床
- 401－600床
- 601－800床
- 801床以上



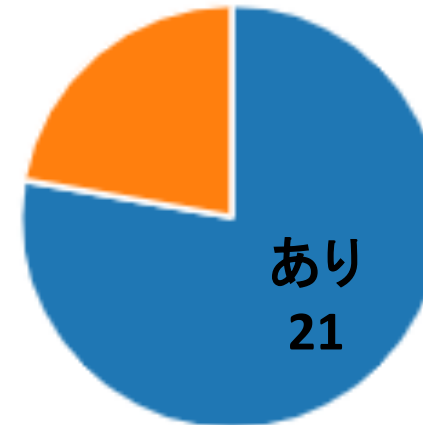
全国アンケート

「COVID診療下での気管支鏡検査および生理機能検査についての調査」

COVID-19確定患者の受入



発熱外来の有無



COVID-19肺炎確定患者の受入に際しての重症度は？

[詳細](#)

- 中等症まで
- ECMOを除く重症まで
- ECMOを含む重症まで
- 受け入れていなかった

9
2
12
4



COVID-19肺炎確定患者用の病床数上限

[詳細](#)

- 10床以下
- 11-20床
- 21-50床
- 50床以上
- 受け入れていなかった

12
6
6
0
3



全国アンケート

「COVID診療下での気管支鏡検査および生理機能検査についての調査」

気管支鏡検査施行後にCOVID-19肺炎と診断された症例はありましたか？

[詳細](#)



COVID-19肺炎診断後に気管支鏡検査を施行した症例はありましたか？

[詳細](#)

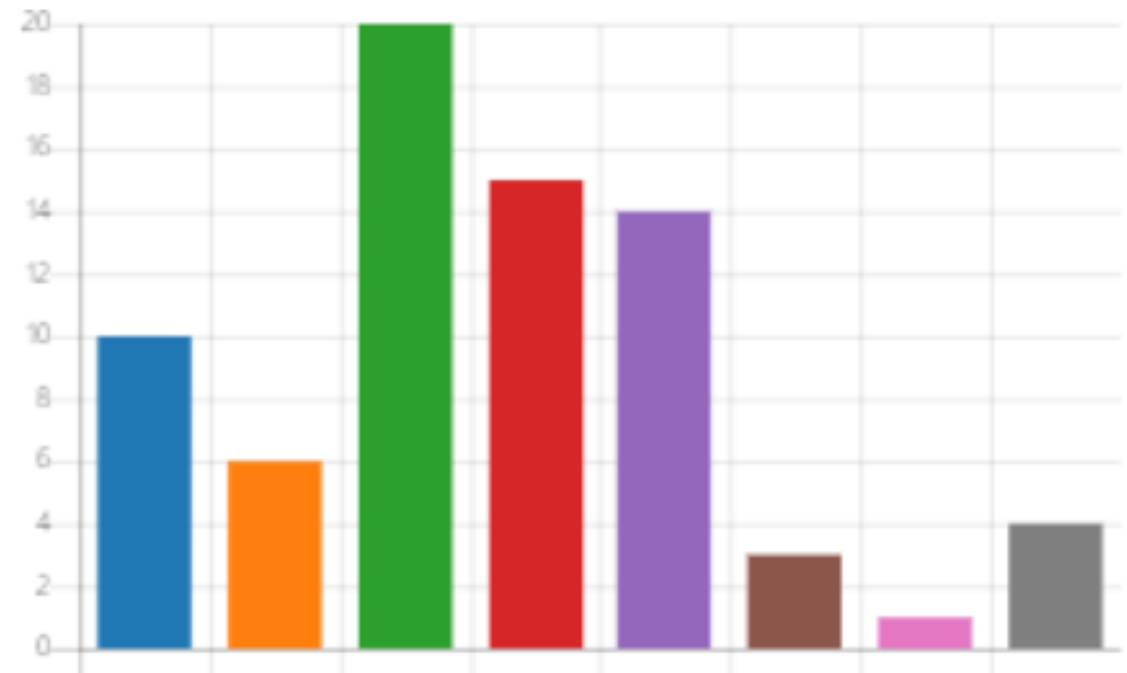


全国アンケート

「COVID診療下での気管支鏡検査および生理機能検査についての調査」

行った変更点を教えてください（複数選択可）

[詳細](#)



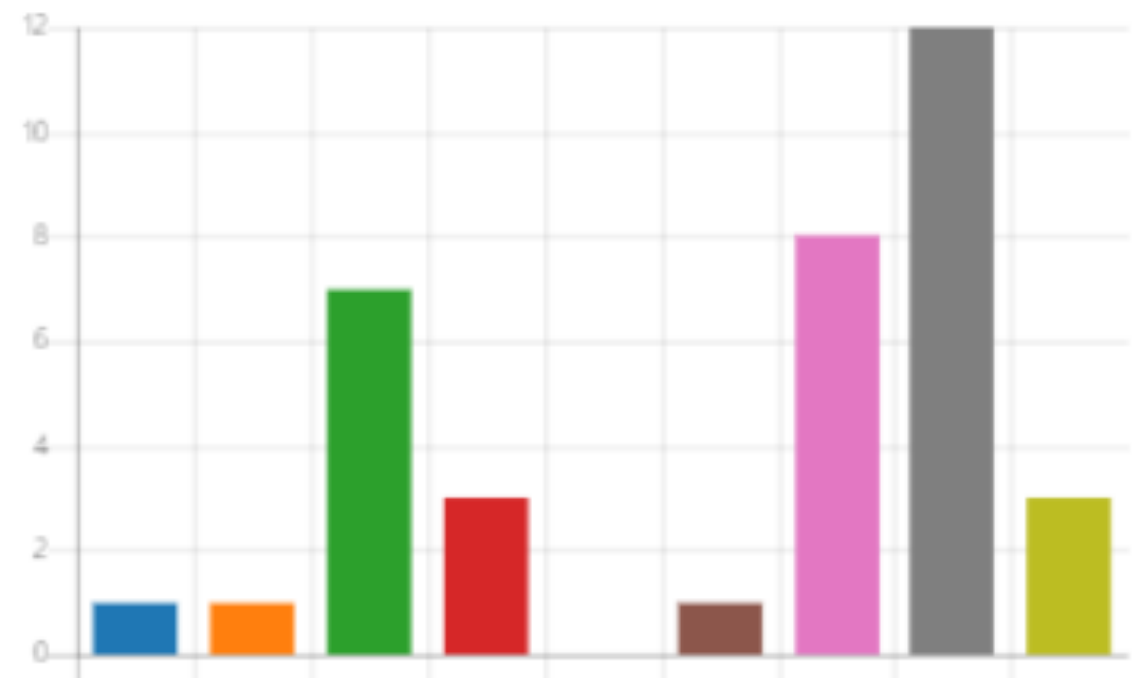
* 27施設中23施設で「一切検査を中止していない」との返答あり

全国アンケート 「COVID診療下での気管支鏡検査および生理機能検査についての調査」

気管支鏡検査適応外とした疾患・症例は？（複数回答可）

[詳細](#)

● 全疾患中止	1
● 進行が緩徐な悪性疾患	1
● 急性の間質性肺疾患（間質性...	7
● 慢性の間質性肺疾患（サルコイ...	3
● 高齢者	0
● 検査時間が長時間予想される症例	1
● 検査リスクが高い症例	8
● 一切検査は中止していない	12
● その他	3



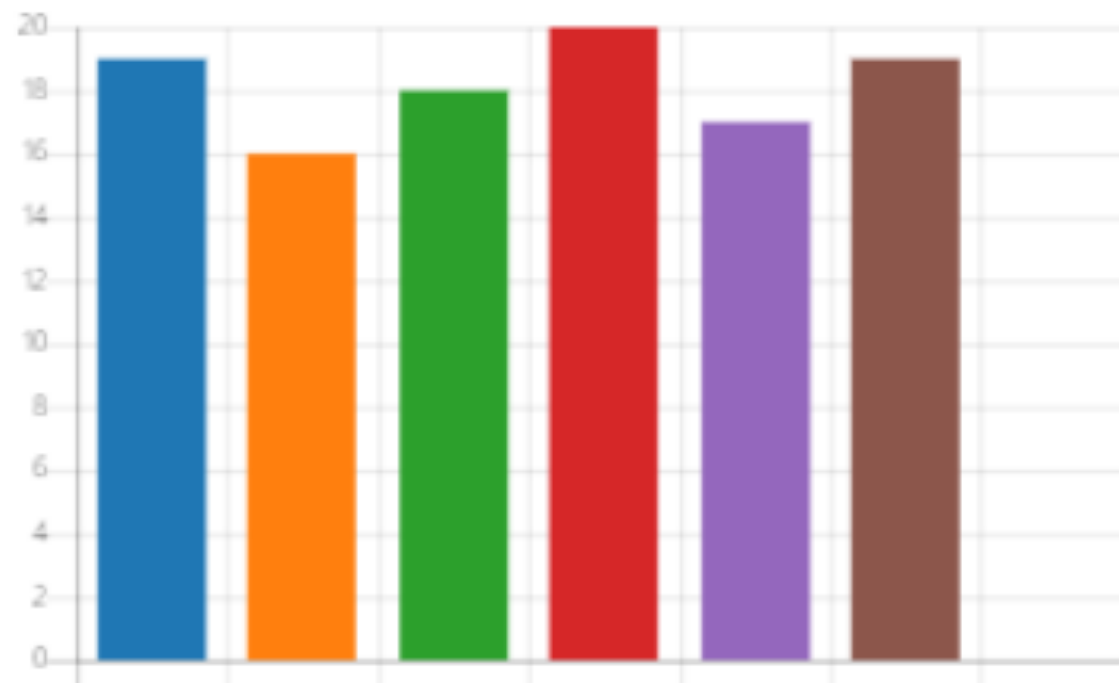
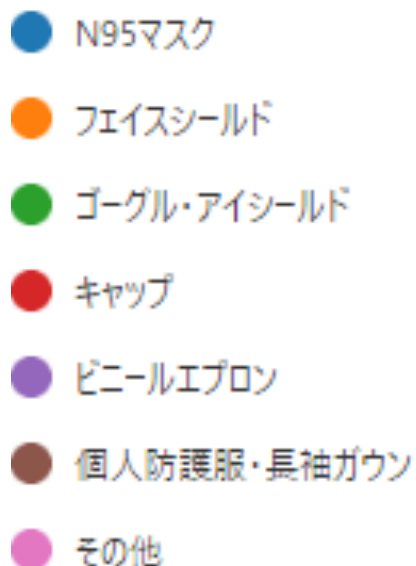
* 27施設中17施設で検査数の上限を設定せずに検査を継続していた。

全国アンケート

「COVID診療下での気管支鏡検査および生理機能検査についての調査」

COVID-19流行下での気管支鏡検査時の防護具（複数回答可）

[詳細](#)



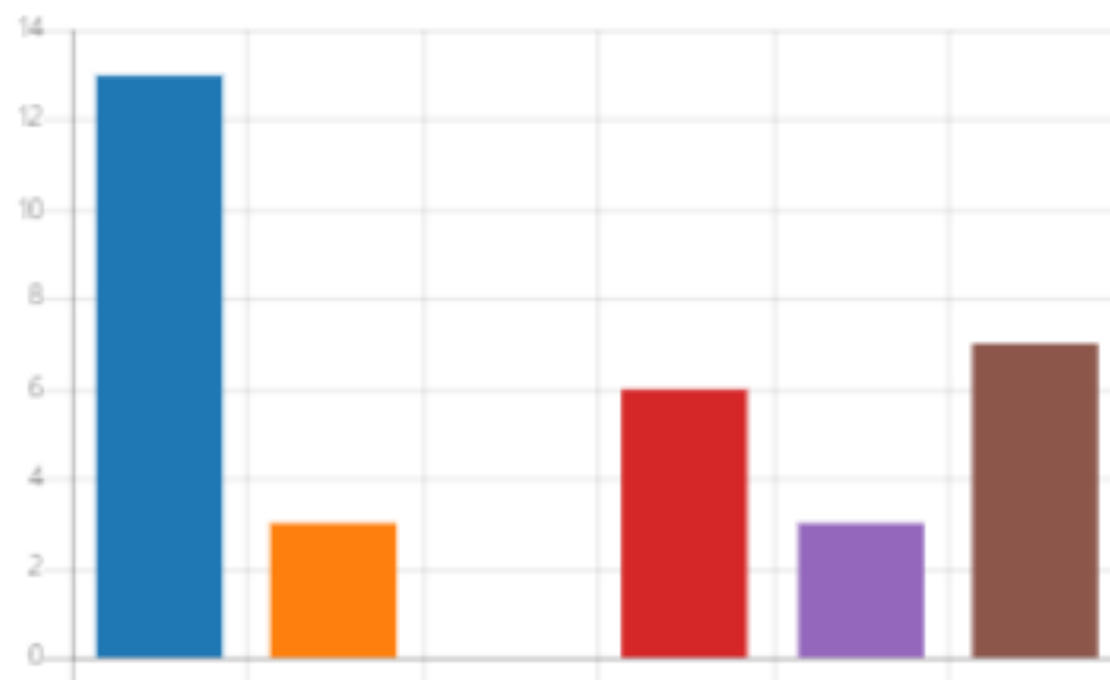
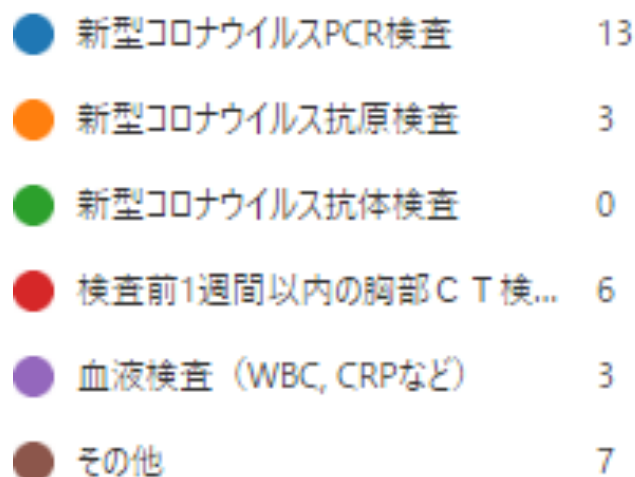
N95マスク、フェイスシールド、アイシールド・ゴーグルに関しては、14/27施設でCOVID-19の影響によりほぼ全症例での装着を行うようになった。

全国アンケート

「COVID診療下での気管支鏡検査および生理機能検査についての調査」

追加した事前必須検査は？（複数回答可）

[詳細](#)



全国アンケート

「COVID診療下での気管支鏡検査および生理機能検査についての調査」

喉頭麻酔に関する変更点は？（複数回答可）

詳細

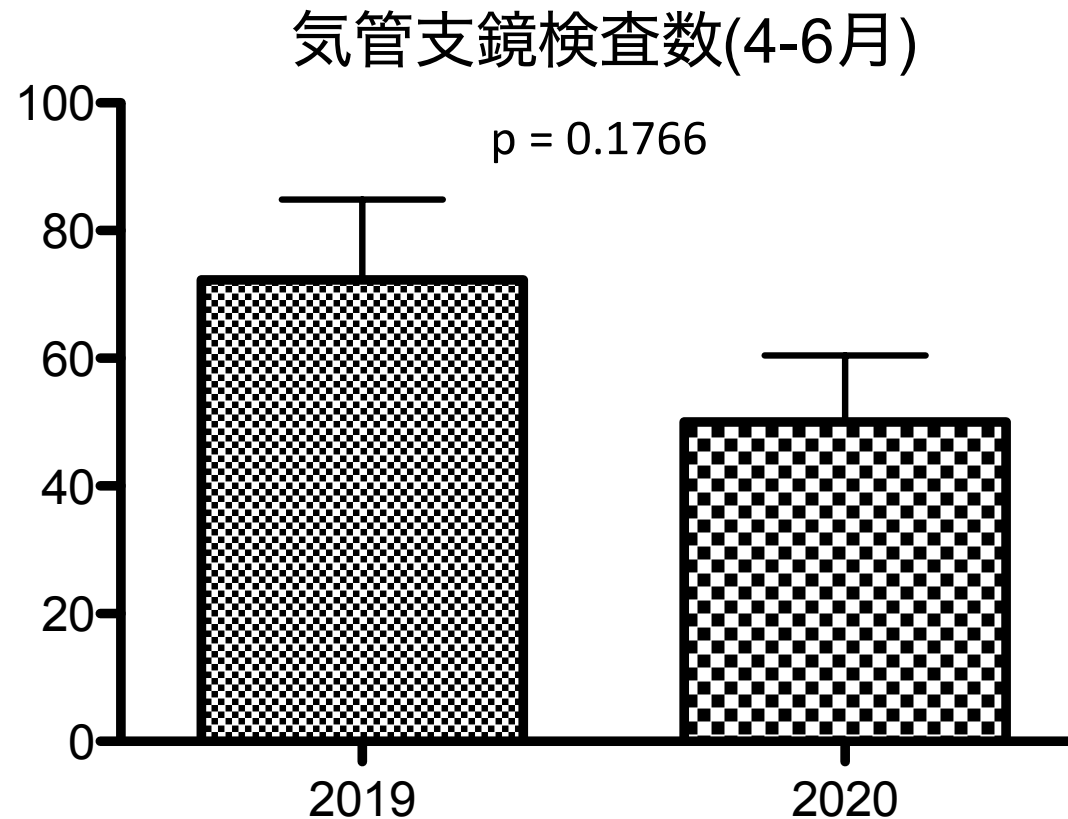
● 喉頭麻酔自体の中止	11
● 喉頭麻酔時の防護具変更	2
● 喉頭麻酔薬の変更	2
● 変更なし	10
● その他	1



- ・14/27施設でジャクソンスプレーによる喉頭麻酔を継続していた。
- ・7/27施設では、学会推奨の8%キシロカインスプレーを用いた口頭咽頭麻酔を行っていた。
- ・使用薬剤の変更を行ったのは2施設のみで、ミダゾラム・ペチジンの使用が多くなった。フェンタニル使用施設は11/24施設で変化なし。
- ・検査中の挿管の有無はCOVID-19での影響はなく、5施設では全例挿管、20施設では全例非挿管で検査を行っていた。

全国アンケート

「COVID診療下での気管支鏡検査および生理機能検査についての調査」



- ・2019年、2020年の4-6月での気管支鏡検査数は、それぞれ 72±13件、50±10件。
- ・2019年、2020年の4-6月でのCTガイド下肺生検数は、それぞれ 2.17±0.45件、1.73±0.52 10件。

(*検査数は全てmean±SEMで記載)

COVID-19診療下での気管支鏡検査および
生理機能検査についての調査(全国27施設)

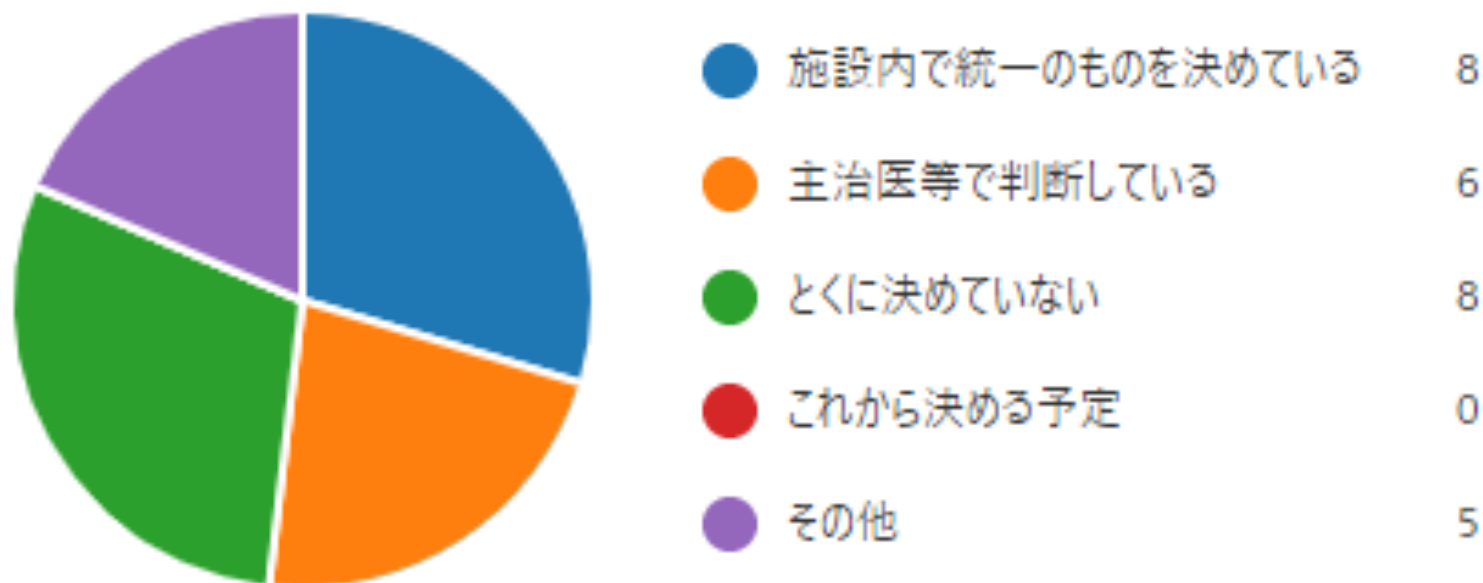
Q. COVID-19流行のため、生理機能検査を制限しているものがありますか？

検査名	平時での 実施施設数	COVID-19下 休止施設数	休止率(%)
スパイロメトリー	27	12	44.4
肺拡散能測定	27	13	48.1
気道抵抗測定	15	8	53.3
気道可逆性検査	24	9	37.5
気道過敏性検査	11	6	54.5
呼気NO測定	27	10	37.0
鼻腔抵抗	1	0	0.0
PSG	23	4	17.3
6分間歩行	26	4	15.3

上記検査にいずれも制限なし 40.7%

COVID-19診療下での気管支鏡および 生理機能検査についての調査(全国27施設)

Q. 生理検査を制限する判断基準を決めていますか？



体温の基準を決めている7施設では、37.5℃以上で中止と回答

Q. サルコイドーシス診断時の検査について、COVID-19流行のため、
検査を延期・中止しているものがありますか？

	平時での 実施施設数	COVID-19下 休止施設数	休止率(%)
肺機能検査	24	4	16.6
気管支肺胞洗浄	26	3	11.5
経気管支肺生検	25	3	12.0
経気管支クライオ肺生検	6	0	0
経気管支リンパ節生検	18	2	11.1
ホルター心電図	16	0	0
トレッドミル	10	0	0
エルゴメーター	5	0	0
心エコー	26	1	3.8
肝エコー	7	0	0
シンチグラフィ(ガリウム・換気・血流)	12	1	8.3
PET/PET-CT	14	0	0
心カテーテル検査	10	0	0
眼科検診	24	1	4.1

上記検査にいずれも制限なし 59.3%

COVID-19診療下での気管支鏡および 生理機能検査についての調査(全国27施設)

Q. COVID-19流行のため、実際に生理機能検査を中止・延期した事がありますか？

ある	63%
ない	37%

Q. 生理機能検査を積極的に行えず、診断や治療効果判定に困った事がありますか？

ある	41%
ない	59%

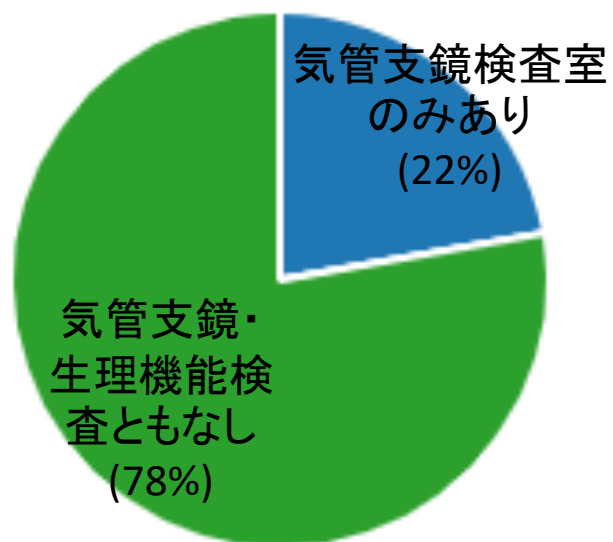
「延期は最長2-3か
月が許容範囲」と答
えた施設が最多
(40.7%)

上記検査にいずれも制限なし 40.7%

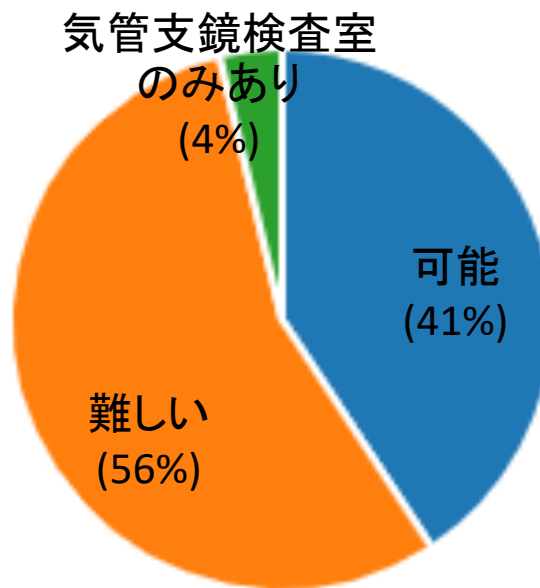
COVID-19診療下での気管支鏡および
生理機能検査についての調査(全国27施設)

Q. 生理機能検査時のエアロゾル対策については？

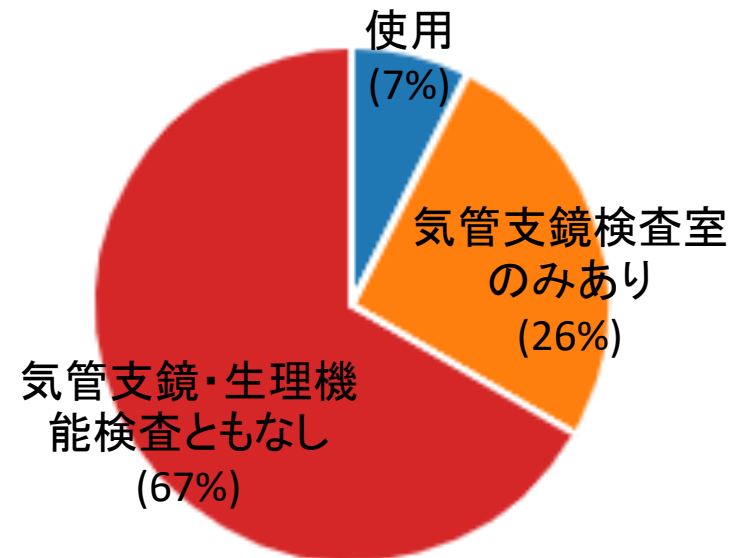
【陰圧環境】



【換気】



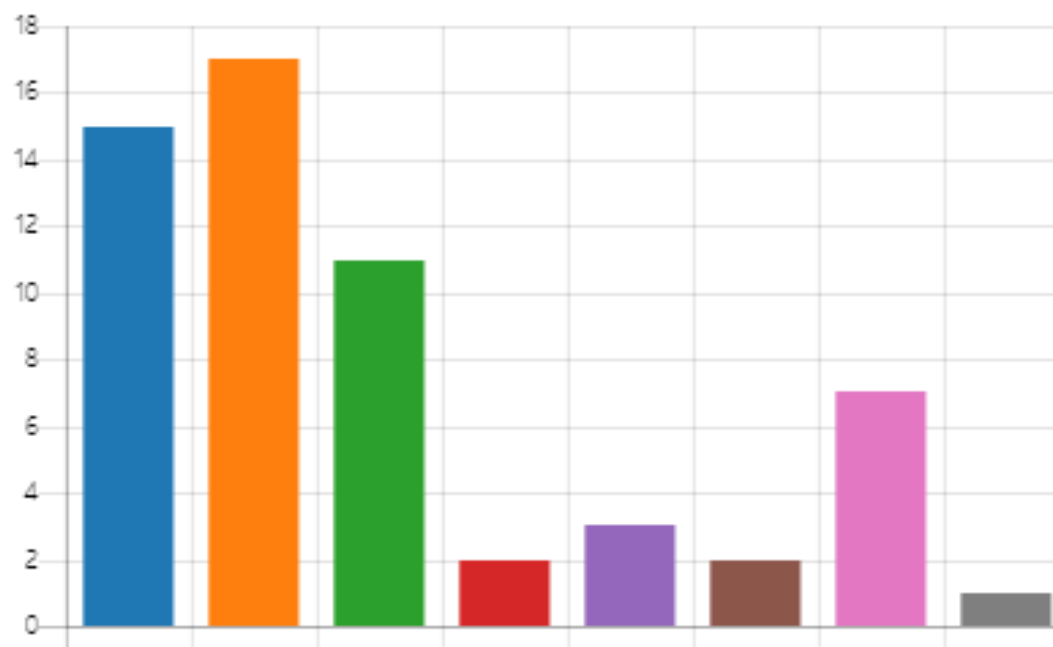
【空気清浄機使用】



回答例
HEPAフィルター
UVなど

COVID-19診療下での気管支鏡および 生理機能検査についての調査(全国27施設)

Q. 生理機能検査時の検査技師等の防御具は？



個室やパーテーション
など仕切りあり
(63%)

COVID-19診療下での気管支鏡および 生理機能検査についての調査(全国27施設)

各施設からの意見

- 必要な検査は防御しつつ行う
- 肺機能検査は若干心配していますが、通常どおり行っている。実際に標準予防をしていて二次感染はない。胃カメラのほうがCT撮影もなく、若い人が多いのでリスクが高いのではないか。
- 検査を行う側の安全が大事
- 怖がって必要な検査を延期するのは好ましくない。正しく恐れるべき。
- 薄層クロマトグラフィーによる抗原検査の最大限の拡充が必要
- 実際にBFの検査数が年間10件以下なので制限を決めていないが、実際は3月以降実施していない。
- 肺癌疑いは、専門施設に依頼していた。手軽で安全で感度特異度の高い方法がでることを希望している。